

ASTEC[®]
· P A I N T S ·

弾性エポシーラー

水性形一液外壁用アクリル変性エポキシ系下塗材



DANSEI EPO SEALER



水性形一液外壁用アクリル変性エポキシ系下塗材

弾性エポシーラー

窯業系サイディング・モルタル・ALC・
コンクリート・各種旧塗膜



施工 方法

- ①「弾性エポシーラー」を1~2回塗りで0.10~0.15kg/m²塗布する
- ②各種上塗材を仕様に従って施工する。

試験結果

JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント及びシーラー

『容器の中での状態』『塗装作業性』『塗膜の外観』『乾燥時間』『低温安定性』『低温造膜性』『上塗り適合性』『耐水性』『耐アルカリ性』 全て合格

標準施工仕様

【窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリートの標準施工仕様】

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	弾性エポシーラー	15kg	—	透明の場合：— 白・グレーの場合： 0~3%(清水)	0.10~0.15kg/m ²	1~2	2時間以上	2時間以上	—	ローラー/ エアレス

下地調整

- 劣化し脆弱な部分は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

施工上の注意

- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。

製品データ

荷姿	15kg
塗布量	0.10~0.15kg/m ²
希釈	透明：不可 白・グレー：0~3% (清水)
色	透明・白・グレー

ver.202304

製品については下記までお問い合わせください。



製造元 株式会社アステックペイント

本社 / 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F
福岡事業本部 / 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8
東京営業所 / 〒105-0013 東京都港区浜松町2-2-12-1F
大阪営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1
沖縄営業所 / 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1-1-6 B1

astecpaints.jp